

サイズの大きい説明書は2枚にわけています。もう1枚の・印と合わせてお使い下さい。

クイック帽子テンプレート〈キャップ〉

作り方説明書

※この説明書は、製品とともに保管し、ご使用の際にはよくお読みください。

1 作りたい帽子を選び材料を準備する

※布の用尺には実際に使用する大きさの四方に1cmの余尺を設けています。(サイズ表記はタテ×ヨコ)

クラウン

プリム

テンプレート

キャップ

クラウン

- 表布
- 裏布
- 接着芯

35×35cm

プリム

- 表布
- 裏布
- 芯材

(厚手接着芯、ポリ芯 等)

16×21cm

●サイズテープ 54cm

プラス

フラップ

テンプレート

UVカットキャップ

下記はフラップ部分の材料です。

- 表布 28×36cm
- ふちどりテープ 68cm

(二重折り) 9~11mm幅
もしくは
(両折り) 18~20mm幅

*共布で作る場合は、説明書裏面中央「共布でふちどりテープを作る場合」参照

●ボタン 15mm×5個

クラウン

プリム

テンプレート

カスケード

クラウン

- 表布
- 裏布
- 接着芯

42×42cm

プリム

- 表布
- 裏布
- 芯材

(厚手接着芯、ポリ芯 等)

11×22cm

●サイズテープ 54cm

クラウン

テンプレート

ベレー

- 表布
- 裏布
- 接着芯

42×42cm

●サイズテープ 54cm

2 布に型が入るか確認する

〈クラウン〉

布目の方向

支点

縫いしろ1cmも見込んで型が収まるか確認する。

テンプレートの「布目線」と布目の方向を合わせて置く。テンプレートの穴を、裁断した布の中心に合わせ、(次へ→)

〈プリム〉

布目の方向

縫いしろ1cmも見込んで型が収まるか確認する。

テンプレートの「布目線」と布目の方向を合わせて置く。縫いしろ1cmも見込んで型が収まるか確認する。

〈フラップ〉

布目の方向

縫いしろ1cmも見込んで型が収まるか確認する。

テンプレートの「布目線」と布目の方向を合わせて置く。(次へ→)

テンプレートの(わ)の印を中心にひっくり返し、型が収まるか確認する。
※縫いしろは不要

3 表布に接着芯を貼る

表布の裏面と接着芯の接着面を合わせ、上から押さえるようにアイロンをあてる。(ドライ・約10秒)

★接着芯に霧吹きをすると、熱が伝わりやすく、接着しやすくなります。

表布(表)

接着面

接着芯

あて布またはシリコンペーパー
かハロン紙

アイロンはすべらせずに持ち上げ、すき間をあげないように移動させながらあてる。

※アイロンの温度は、布地や接着芯の適性温度に準じて設定してください。

4 帽子を仕立てる

※ ----- : 縫う線を表す。 - - - - - : 縫い終わった線を表す。 → : 縫う方向を表す。 ← : 返し縫いを表す。 ——— : 出来上がり線を表す。 ——— : 印つけの線を表す。 (うら) : 裏面を表す。 (おもて) : 表面を表す。

基本のクラウンの作り方

テンプレート

布目の

注意

出来上がり線は必ず六角形の角から描きます。

中心

帽子のサイズに関わるので正確に縫う

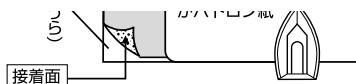
縫いしろ1箇所の1mm内側を縫うと、頭回りサイズが2mm小さく、1mm外側を縫うと、2mm大きくなります。(6箇所全でだと1.2cmの差になります。)

豆知識

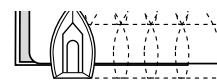
ぎりぎりまで切り込みを入れる

上から押さえるようにアイロンをあてる。
(ドライ・約10秒)

接着しやすくなります。



ように移動させながらあてる。

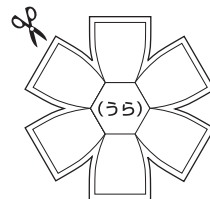
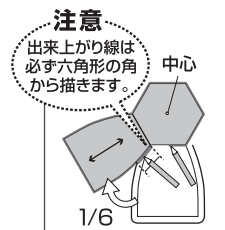
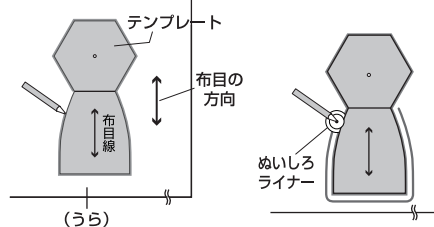


性温度に準じて設定してください。

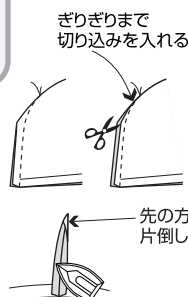
4 帽子を仕立てる

※ ----- : 縫う線を表す。 - - - - - : 縫い終わった線を表す。 → : 縫う方向を表す。 ← : 返し縫いを表す。 ——— : 出来上がり線を表す。 ——— : 印つけの線を表す。 (うら) : 裏面を表す。 (おもて) : 表面を表す。

基本のクラウンの作り方



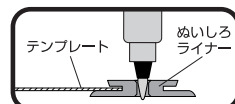
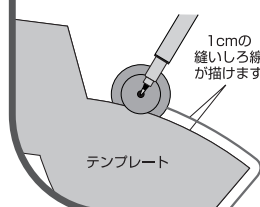
豆知識
縫いしろ1箇所の1mm
内側を縫うと、頭回りサイズが2mm小さく、
1mm外側を縫うと、2mm大きくなります。
(6箇所全てだと1.2cmの差になります。)



- ① 表布の裏面に接着芯を貼る。「布目線」と布目の方向を合わせ、布の中心にテンプレートの穴がくるように置く。テンプレートに沿って、出来上がり線を描く。
- ② 付属の「ぬいしろライナー」を使い縫いしろ線を描く。
- ③ 六角形の部分がずれないようにしてテンプレートを1/6回転させ、それぞれ出来上がり線と縫いしろ線を描いていく。
※2、3回目、5、6回目は「布目線」と布目の方向が合いません。
- ④ 縫いしろ線に沿ってカットする。
縫いしろ線の丸い角は、直線に伸ばしたラインでカットする。
- ⑤ 待針で止め、立体にしてミシンをかける。
この時点でかぶって、サイズを確認しましょう。
- ⑥ アイロンで縫いしろを割る。

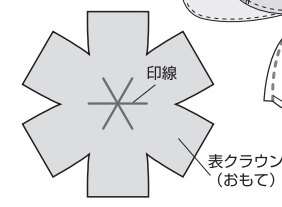
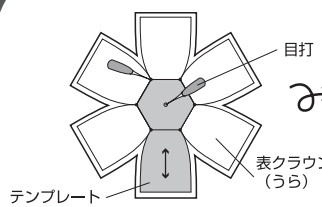
縫いしろ線の描き方

テンプレートの縁に付属の「ぬいしろライナー」をセットします。



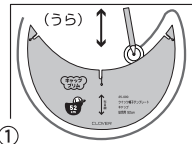
側面の溝にテンプレートをはさみます。
クローバー「水性チャコペン」「布用シャープペンシル」などのペン先を入れ、テンプレートに沿って転がすようにパターンを描きます。

表クラウンに飾りステッチをする場合



- ① テンプレートの六角形の中心の穴と六角形の各頂点(6箇所)に目打の先を差し込んで穴をあけ、印をつける。
※印つけは水やアイロンで消せるタイプをお使いください。
- ② 表に返して目打でつけた印を上図の様に結び印線を描く。
※印つけは水やアイロンで消せるタイプをお使いください。
- ③ クラウンを仕立て、縫いしろを割る。
- ④ はぎ目と②の印線の両脇に表からステッチをかけ、印線を消す。

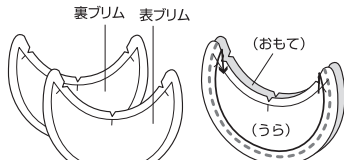
基本のブリムの作り方



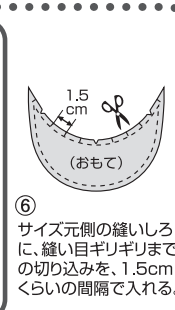
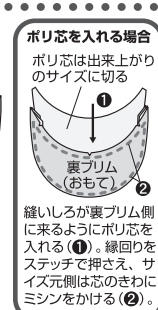
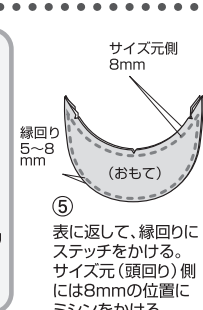
- ① 芯材に接着芯を使用する場合は、表布の裏面に貼る。ブリムテンプレートを使い裏面に出来上がり線を描き、付属の「ぬいしろライナー」で縫いしろ線を描く。



- ② 合印位置の縫いしろに、はさみで2~3mmの切り込み(ノッチ)を入れ、縫い合わせる時の目印にする。



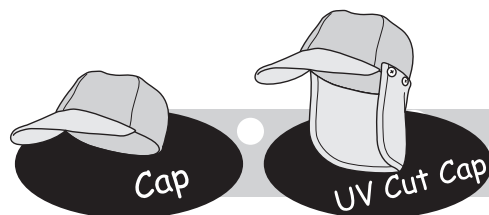
- ③ 表ブリム、裏ブリム、それぞれ一枚ずつ作る。
※裏ブリムには接着芯を貼りません。
- ④ 表ブリムと裏ブリムを中表に合わせ、縁回りの出来上がり線を縫い合わせる。



クロバー株式会社

〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-5
「お客様係」TEL. (06) 6978-2277

050702

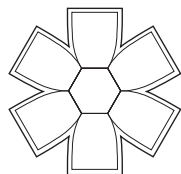


キャップ & UVカットキャップの作り方



① クラウンを作る

「キャップ」テンプレートを使用

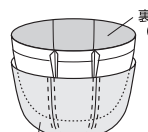


*クラウンの作り方は、説明書表面「基本のクラウンの作り方」参照

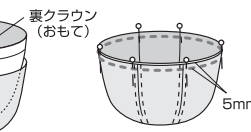
お好みで



表クラウンのはぎ目の両側に頭頂部を通るステッチをかける。
*説明書表面「表クラウンに飾りステッチをする場合」参照



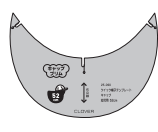
表クラウン (おもて)



表クラウンの中に裏クラウンを外表に合わせて入れる。各はぎ目位置に合わせて、サイズ元(頭回り)を待針で止め、布端から5mmの位置にミシンをかける。

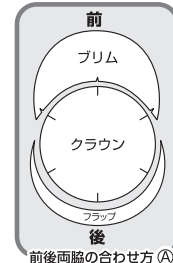
② プリムを作る

「キャッププリム」テンプレートを使用

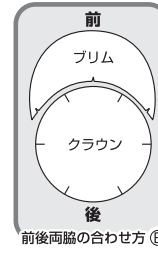


*プリムの作り方は、説明書表面「基本のプリムの作り方」参照

③ クラウンとプリムを縫い合わせる

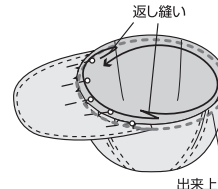


前後両脇の合わせ方 ④

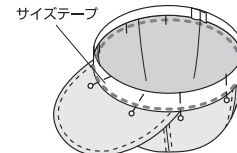


前後両脇の合わせ方 ⑤

*UVカットキャップの場合は ④ の合わせ方で作る。

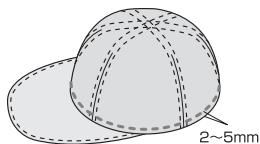


クラウンとプリムを、合印とはぎ目を含めながら待針で止め、サイズ元全体を出来上がり線で縫う。プリムの端の縫い合わせは返し縫いをする。

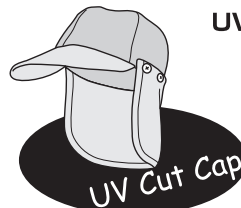


プリムのサイズ元(頭回り)の縫いしろにサイズテープを重ね、出来上がり線に合わせて待針で止める。サイズテープのきわにミシンをかける。
*下記「サイズテープの取り付け方」参照

④ 仕上げ



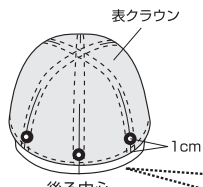
サイズテープを内側に折りクラウンの下端に表からステッチをかける。



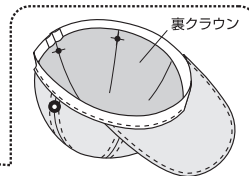
フラップを作る。

*下記「フラップの作り方」参照

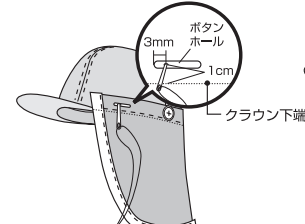
UVカットキャップにする場合



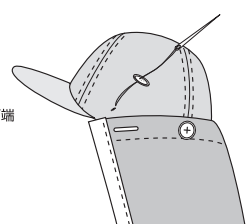
5個のボタンのうち3個を、後ろ中心のはぎ目とその両隣りのはぎ目の、クラウンの下端から1cmの位置に付ける。



ボタンを付けるとき、裏側はサイズテープをめくり上げておく。



後ろの3個のボタンを付いたら、フラップを取り付け両端のボタンの位置を決める。クラウンの下端から1cm上、ボタンホルルのプリム寄り端から3mmの位置にぬい針を刺し、ボタン付け糸を通す。



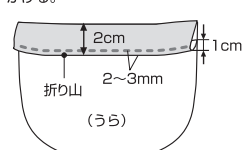
フラップをすらし、残りの2個のボタンを縫い付ける。

フラップの作り方

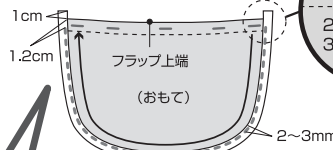
① テンプレートを使って出来上がり線、折り山線、ボタンホルルの印を布の表側に付ける。縫いしろはつけない。
*印つけは水やアイロンで消せるタイプをお使い下さい。



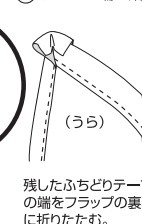
② 折り山線と出来上がり線で折りしろを裏面側に折り、アイロンで三つ折りにする。折り山から2~3mmの位置にミシンをかける。



③ ふちどりテープの両端を1cm残し、フラップの布端をはさんで仮止める。フラップの上端から約1.2cm下から縫い始める。縫い終わ時も上端から約1.2cm残す。

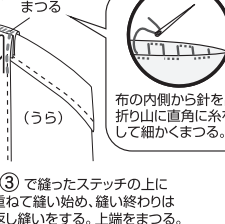


④ テープの端を始末する。

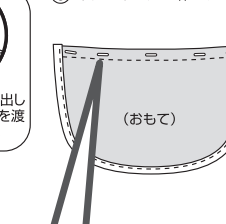


残したふちどりテープの端をフラップの裏側に折りたたむ。

⑤ ボタンホルルを作る。



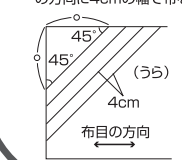
⑥ 「コの字」とし。



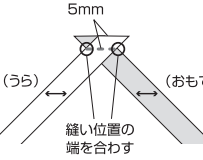
布の内側から針を出し折り山に直角に糸を渡して細かくまつ。

共布でふちどりテープを作る場合

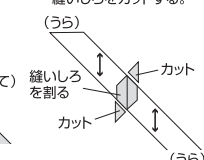
① バイアス(布目に対して45°)の方向に4cmの幅で布を裁つ。



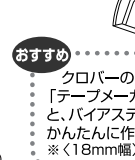
② 布目を合わせ、はぎ合わせる。



③ 縫いしろを割り、飛び出した縫いしろをカットする。



④ 二重折りに折る。

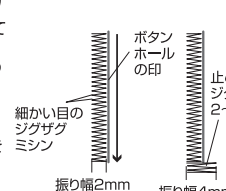


約9mm
*おすすめ
クローバーの「テープメーカー」「テープメーカーW」を使用すると、バイアステープ(両折り)がかんたんに作れます。
※〈18mm幅〉をご使用ください。

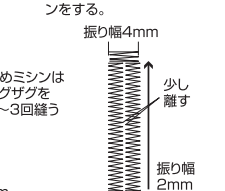
ボタンホルルの作り方

ジグザグミシンを利用して作ります。ジグザグの振り幅は、穴のところで2mm、止めのところで4mmにし、針目(ぬい目のあざ)はごく細くなるようにミシンをセッットします。

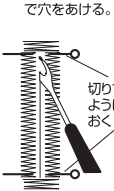
① 片側をジグザグミシンで下まで縫い、下端に止めミシンをする。



② もう一方の側にもジグザグミシンをし、上端に止めミシンをする。



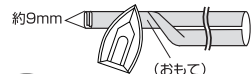
③ 上下の端を待針で止め、リッパーで穴をあける。



共布でふちどりテープを作る場合

- ① バイアス(布目に対して45°)の方向に4cmの幅で布を裁つ。
- ② 布目を合わせ、はぎ合わせる。
- ③ 縫いしろを割り、飛び出た縫いしろをカットする。

④ 二重折りに折る。



おすすめ
クロバーの「テープメーカー」「テープメーカーW」を使用すると、バイアステープ(両折り)がかんたんに作れます。
※〈18mm幅〉をご使用ください。

ボタンホールの作り方

ジグザグミシンを利用して作ります。
ジグザグの振幅は、穴のところで2mm、止めのところで4mmにし、針目(ぬい目のあかさ)はごく細くするようにミシンをセットします。

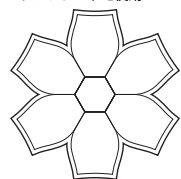
- ① 片側をジグザグミシンで下まで縫い、下端に止めミシンをする。
- ② もう一方の側にもジグザグミシンをし、上端に止めミシンをする。
- ③ 上下の端を待針で止め、リッパーで穴をあける。



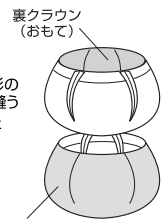
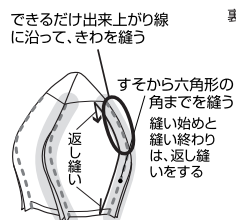
キャスケット／ベレーの作り方

① クラウンを作る

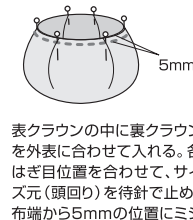
「キャスケット／ベレー」テンプレートを使用



*クラウンの作り方は、説明書表面「基本のクラウンの作り方」参照



表クラウン(おもて)



裏クラウン(うら)

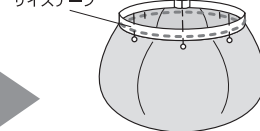
表クラウンの中に裏クラウンを外表に合わせて入れる。各はぎ目位置を合わせて、サイズ元(頭回り)を待針で止め、布端から5mmの位置にミシンをかける。



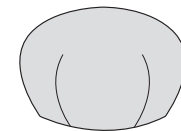
ベレーの場合

② サイズテープを付け、仕上げる

サイズテープ

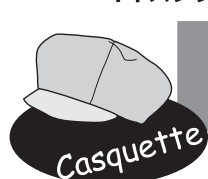


プリムのサイズ元(頭回り)の縫いしろにサイズテープを重ね、出来上がり線に合わせ待針で止める。サイズテープのきわにミシンをかける。
*下記「サイズテープの取り付け方」参照



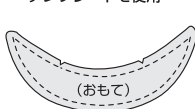
サイズテープを裏クラウン側に倒す。ステッチは不要。(お好みによっておかけください。)

キャスケットの場合



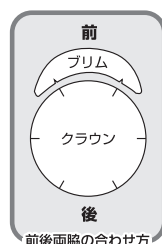
② プリムを作る

「キャスケットプリム」テンプレートを使用

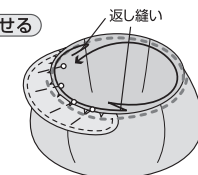


*プリムの作り方は、説明書表面「基本のプリムの作り方」参照

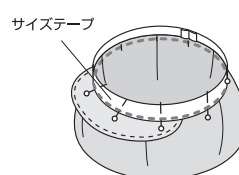
③ クラウンとプリムを縫い合わせる



前後両脇の合わせ方



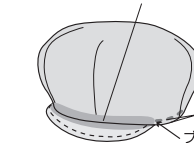
クラウンとプリムを合印とはぎ目を合わせながら待針で止め、サイズ元全体を出来上がり線で縫う。プリムの端の縫い合わせは返し縫いをする。



プリムのサイズ元(頭回り)の縫いしろにサイズテープを重ね、出来上がり線に合わせ待針で止める。サイズテープのきわにミシンをかける。
*下記「サイズテープの取り付け方」参照

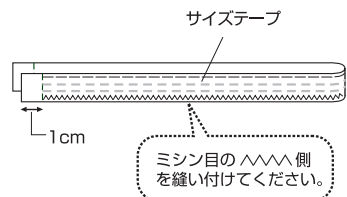
④ 仕上げ

ステッチは不要(お好みによっておかけ下さい。)

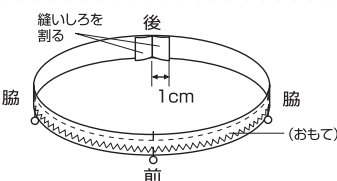


プリムの縫い付け箇所を除き、クラウンの下端に表からステッチをかける。縫い終わりと縫い始めは返し縫いをする。

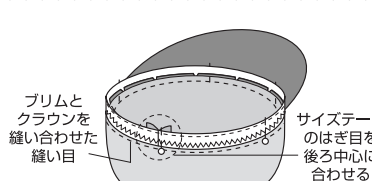
サイズテープの取り付け方



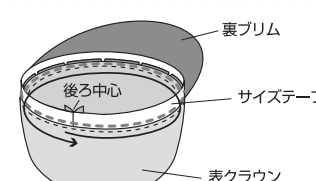
ミシン目の〰〰〰〰側を縫い付けてください。



- ① サイズテープはサイズ元寸法(頭回りの出来上がり寸法)+2cmにカットし、1cmの縫いしろで縫い合わせ、輪にする。
輪をかぶってサイズがフィットするか確認をしましょう。
4等分になるように待針を打ち、前後両脇の合印にする。



- ② サイズ元(頭回り)の縫いしろにサイズテープを重ね、前後両脇の合印を合わせる。
〰〰〰〰のステッチ側の端をプリムとクラウンを縫い合わせた縫い目(出来上がり線)に合わせ待針で止める。



- ③ 後ろ中心からスタートして、サイズテープのきわをぐるりと一周縫う。縫い終わりは縫い始めに2〜3cm重ねて縫う。